

【今回のテーマ】

正門や通用門に咲いていた花が終わりを迎え、先日緑化厚生委員会のみんなが抜いてくれました。次は夏の花への植え替えになります。昨年度と同じく、『花いっぱいプロジェクト』と題し、委員会のメンバーと一緒に花植えをしてくれるボランティアの募集をしたいと思います。SDGsへの貢献にもつながりますよ!

## ガーデニングでSDGs



昨年6月に花壇に植えた花。11月にはこんなに美しい花壇になりました♪

# 花いっぱいプロジェクト 参加者募集! 6月30日(金)放課後

ガーデニングを通じて私たちができるSDGsは、植物が太陽エネルギー(光エネルギー)を使って有機物を生み出すといったエネルギーの循環を考えると、目標6「安全な水とトイレを世界中に」目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」目標14「海の豊かさを守ろう」などの多くのSDGsに関係があると言われています。



また、人に癒しを与えるガーデニングは、目標8「働きがいも経済成長も」にも繋がり、さらには目標11「住み続けられるまちづくりを」にも貢献していると考えられます。



## 植物を育てて、蜜蜂や蝶・鳥などのポリネーター(花粉媒介者)を守る



ポリネーターとは、蜜蜂や蝶などの昆虫類や鳥など植物の花粉を媒介し受粉させる生き物のことで花粉媒介者や送粉者とも呼ばれています。

ポリネーター(花粉媒介者)は生態系の基盤となる多くの植物にとって必要不可欠な存在で、食料や健康を支える農業においてもなくてはならない生き物ですが、近年世界的にその数が激減し、減少し続けていることが問題になっています。

ポリネーター(花粉媒介者)を守るために私たちができることは、密や花粉などが豊富な植物を育ててガーデニングを楽しむことです。植物や花は、虫を維持する上で重要な役割を果たしており、虫を食べる鳥や動物やその上位の食物連鎖全てに生命をつなげていくのです。

## ポリネーターを積極的に守るためのポイント

### ○日当たりのよい場所で育てよう

蝶や蜂などのポリネーター(花粉媒介者)を効率的に守るためには、日なた(少なくとも6時間の日光が当たる場所)で植物を育てるのがおすすめです。

日当たりの良い場所に植えた植物は、日陰で植えた植物よりも多くの花が咲き、多くの蜜を生成し、多くのポリネーター(花粉媒介者)を招きます。また、昆虫は周囲の環境によって体温が左右されるため、涼しい日陰では動きが鈍くなり活性力が弱まるのですが、日なたではとても活動的になります。

### ○たくさんの種類の植物を育てましょう

ポリネーター(花粉媒介者)を守る庭や花壇を作るときは、なるべく1つの植物に偏らないようにしましょう。さらに、植物がたくさん茂った場所を作ると、よりポリネーター(花粉媒介者)の活動が活性化します。

## たくさんのご参加、お待ちしております!

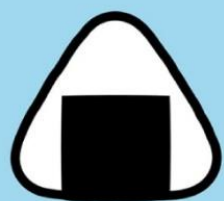
参加方法等の詳細は、後日未来新聞にてお伝えします

## 世界のおもしろSDGs

### おにぎりを食べて世界をよくする!

おにぎりの写真をSNSや特設サイトに投稿した数に応じて、1枚につき給食5食分を、アフリカやアジアの子どもたちにプレゼントしているのが、NPO法人のテーブル・フォー・ツー・インターナショナルが主催する『おにぎりアクション』。

2022年には、47都道府県37カ国より、28万枚の写真が投稿され、156万食を届けたそうです。10月、みんなで参加しましょう! 未来新聞にてお知らせしますね!



おにぎり  
アクション

ONIGIRI ACTION  
おにぎりで世界を変える